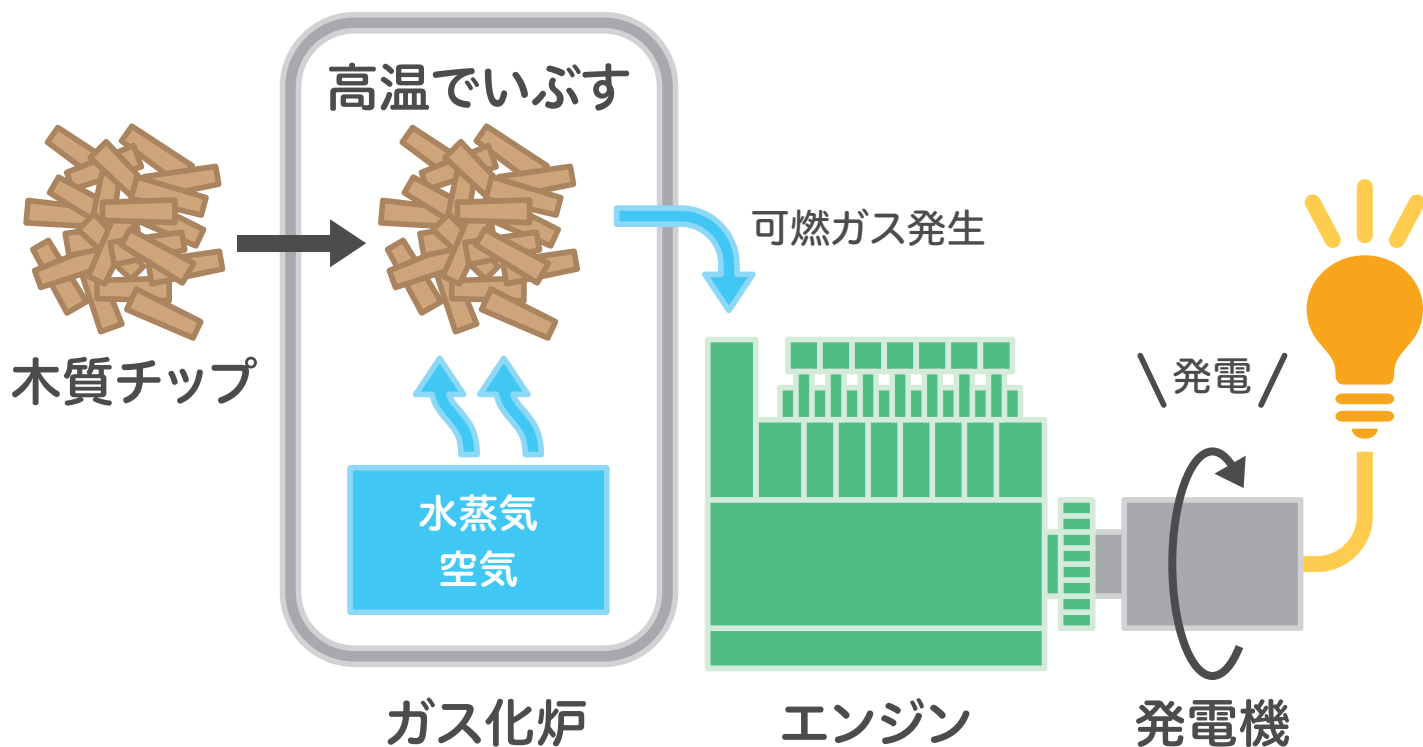


# バイオマス発電(木質ガス化方式)



バイオマス発電は、生物資源の力で発電します。パルシステムの発電産地、やまがたグリーンパワー（株）では間伐材を燃料としていますが、これをそのまま燃やすわけではありません。木質チップを高温でいぶすことにより、可燃性のガス（一酸化炭素や水素等）を発生させ、そのガスでエンジンを動かします。エンジンは発電機に連結しており、発電機を回すことで、電気が発生します。

## やまがたグリーンパワー(株) バイオマス発電所(山形県村山市)

山形県は、木質バイオマス資源が豊富です。とくに村山市周辺は有数のさくらんぼ果樹産地。間伐材や果樹剪定枝などが年間13万トン発生しています。「間伐しても使い道が確保できず、『採算がとれない』と野焼きがされたり、林内に放置されたりしていた木を有効利用でき、地域や自治体にもよろこばれています」



主任の  
鈴木崇之さん